スカウト おおいた

第５０号

２０１８年　１月　１日　発行

日本ボーイスカウト大分県連盟

編集　県連総務委員会

新年ご挨拶

公益社団法人　日本ボースカウト大分県連盟

理事長　　戸髙有基

三指

平成30年（2018年）の年頭に当たりご挨拶を申し上げます。皆様には、新たなお気持ちで初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

育成会をはじめ保護者・団委員会・隊指導者の皆様には、平素よりスカウト運動へ多大のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨夏は、北部九州豪雨や18号台風による河川の氾濫・土砂流出など、自然の猛威が県内に大きな被害をもたらしました。近い将来に想定される東南海地震などの災害に対してスカウトのモットーである「そなえよつねに」を心がけて行きたいと思います。

大分県連盟では、大分市高尾山公園において３泊４日の野営大会を開催しました。多くのスカウトが集い日頃の訓練の成果を発揮し、互いの交流を深めることが出来ました。

本年は、第17回日本ジャンボリー（17NSJ）が石川県珠洲市で開催されます。県連盟も１隊の派遣を予定しています。各団には、これまでの訓練をはじめとしたスカウト技能の習得や資質をもっての推薦をお願い致しますが、17NSJに向けて一人でも多くのスカウトが参加できるよう期待しています。

現在、加盟員の減少が大きな課題となっています。特に中途退団の問題があります。各指導者の皆様には、この運動の楽しさをスカウトが真に実感し、カブからボーイへ上進する過程とボーイの活動に積極的に参加できる環境づくりを考えて戴きたいと思います。スカウト運動の原点は、班制教育とウッドクラフトにあると考えます。標準隊としてのボーイ隊の編成活動ができるような方策も取り組んで行きたいと思います。

日本連盟も、危機宣言を発して加盟員の減少を抑止することを課題としています。来る2022年には日本連盟創立100周年を迎えます。「活動的で自立したスカウトを育てる」ことを目指した中長期計画を策定しました。スカウト運動の意義と使命を多くの皆様に理解戴き、さらなる飛躍を目指して運営に努めてまいります。

皆様方には、今後とも変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

弥栄

九州・沖縄第８期

団運営研修所開設

開設日：１１月3日（金）～5日（日）
場　所：津久見市 戸高育英会館
参加者：１８名

先の台風で大きな被害があった津久見市での開催。

理事長の計らいで戸高育英会館をお借りすることができ、また、地元津久見１団の方々、大分５団、由布２団等のたくさんの奉仕の方々に支えられて、有意義な研修所を終えることが出来ました。

参加された方々は自団に持ち帰って、研修の成果を発揮されることと思います。

第４回ビーバーフェスティバル

実 施 日：１１月１２日（日）
実施場所：大分市 佐野植物公園

大自然に囲まれた佐野植物公園に県下ビーバースカウトやリーダー・保護者約６５名が集い、多くの仲間と共に活発に活動し、交流を深めました。また、ボーイスカウト活動のよいＰＲの機会となる内容でした。

第４回カブフェスティバル

実 施 日：１１月１２日（日）
実施場所：大分市 佐野植物公園

大自然に囲まれた佐野植物公園に県下カブスカウトやリーダー・保護者約１２０名が集い、「ベロー！ラパラパ ベスキュー!!」を合言葉に仲間づくり、ボーイスカウトのＰＲを行いました。

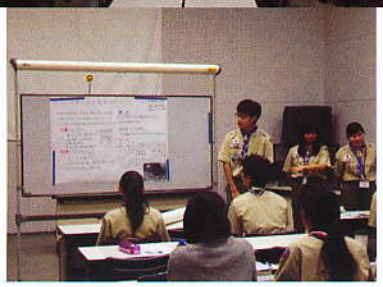
平成２９年度 第３回リーダー研修

スキルトレーニング

実 施 日：１２月１７日（日）
実施場所：昭和電工大分コンビナート体育館

リーダーとして必要な技術の習得・向上を目的として「スキルトレーニング」を下記の内容で開催しました。

① 地図とコンパス
② 通信
③ 刃物の取り扱い
④ 計測と簡易測定



平成２９年度

県連スカウトフォーラム

実 施 日：１２月１７日（日）
実施場所：大分市 アートプラザ研修室

ベンチャースカウト・指導者等２９名が参加し、『我が家、我が町の防災・減災』テーマに“７２時間を生き抜け”をサブテーマとして、熊本県西原村の震災復興推進課長の髙本孝嗣様より「平成28年熊本地震について」について基調講演をいただき、その後フォーラム発表・グループに分かれてのアクションプランの討議等、内容の濃いスカウトフォーラムとなりました。

各団活動

津久見第１団

１１月５日に台風１８号の影響で延期されていたカントリー大作戦を行いました。

出発前にどんなゴミが多いかや、一つしか落ちていないと思うゴミを予想して出発！！

タバコの吸い殻やペットボトル、空き缶、ビニールゴミが多くありましたが、１つは落ちていると予想した傘、タイヤ、釣竿、ほうきは０個。ストローは２本。ゴミではありませんが、予想したお金（１００円）を１つ発見し交番に届けました。

清掃活動から地域の環境や自然についても考えることができました。

由布第２団

１０月のカブ隊は、段ボールで家を作りました。デンコーチと一緒で楽しそう。デンコーチはみんなの憧れです。

大分第９団

ボーイスカウト大分第９団は、ほぼ毎月キャンプを実施しています。９月と１２月に１名ずつの入隊者を迎え徐々に人数も充実してきました。

１２月は本拠地である大分県護国神社で訓練キャンプをさせて頂きました。キャンプの夜はたき火を囲んで夜話、朝は神社の清掃奉仕をさせて頂き、境内と共に自分の心も掃き清めます。

キャンプの企画、準備、運営、撤営を通しての成長を目指しています。

大分第５団

今年も恒例の団伝統行事、餅つき演劇会を大在城原公民館でしました。

スカウト・指導者・保護者の方と全員で楽しく餅つきをし、その後各隊による演劇でおおいに盛り上がりました。

大分第２団

トトロの世界のような道の先にガールスカウトの森があり、年１回は訪れる地。

木々に繋がれたロープをバランスを取りながら渡ったり、ブランコしたり、ハンモックでユラユラし過ぎて落っこちてもへっちゃらさ！帰る頃には気分はメイちゃん。猫バスのお迎えはないが、遊び疲れて帰りの車の中はウトウト。

夢の中でトトロに会えたかな？

大分第１団

少し早いハロウィンパーティー　カボチャ料理に挑戦です。お化けのモビールも作成しました。

別府第９団

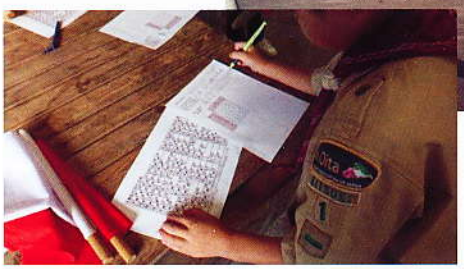
８月２６日おじかにて、毎年恒例の団キャンプがありビーバー隊も参加しました。

スカウト達もそれを見守る大人も、ハラハラドキドキのアスレチック、無事に渡った後の笑顔が最高でした。

去年できなかったことが今年はできた！スカウト１人１人の成長が感じられたデイキャンプでした。

杵築第１団

『もしもしかめよ～』の１番の歌詞２７文字くらいの送信訓練。原画(数字)を受信し、乱数表から暗号解読・・・『そなえよつねに』。



H２９年度　菊章　交付

H２９年度に菊章を取得された方々です。誠におめでとうございます。

菊　章

舛友　亮太　　大分第２団

北里　郁樹　　大分第２団

第１７回日本スカウトジャンボリー

今後の派遣隊スケジュールは以下の通りです。

平成３０年

２月１８日（日）	保護者説明会
〃	第１回派遣隊集会
３月２１日（水）	派遣隊（ＧＢ・ＶＳ）会議
５月３～５日（木～土）	第１回訓練キャンプ
７月１４～１６日（土～月）	第２回訓練キャンプ